

第9回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）結果概要

1 応募総数 25 件

（内訳）

政策基礎部門 11 件

実務部門 9 件

政策応用部門 5 件

2 選考方法

第一次審査は、（公財）日本都市センターが行った。また、第二次審査及び最終審査は、都市自治体の経営に関する学識経験を有する3名からなる「第9回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会」（座長 山下 茂 明治大学公共政策大学院教授）により行い、入賞作品を決定した。

【第9回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）審査委員会 委員名簿】

座長	明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授	山下 茂
委員	日本大学法学部公共政策学科 准教授	岩井 義和
委員	埼玉大学大学院理工学研究科 准教授	小嶋 文

3 入賞作品

調査研究名	団体名（又は氏名）
最優秀賞	横須賀市
横須賀市のエビデンスに基づいた政策形成に寄与する調査研究 ～経済波及効果分析ツールの独自開発と庁内活用の積極的推進～	
優秀賞（政策基礎部門）	上森 貞行 （盛岡市）
地方自治体の公共施設マネジメント －公共建築物に関する個別施設計画の策定方法に関する研究－	
優秀賞（政策基礎部門）	（公財）名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター
名古屋市における高齢化による世帯の消滅と市街地への影響について	
奨励賞（政策応用部門）	中野市政策研究所
「働きやすいまち」を実現するための働き方改革に関する調査研究 ～中野市の特性を生かしたワークスタイルの提案～	